



# 一般社団法人 沖縄住宅産業協会

## 令和4年度忘年会を開催

沖縄住宅産業協会は、2022年12月15日(木)に令和4年度忘年会をホテルコレクティブ(那覇市松尾)で開催しました。開会に先立ち、高宮城啓之理事長は昨年11月に福岡県で開催された全国住宅産業協会・全国大会について報告。福岡で行われている大規模再開発について触れた上で、沖縄県内で土地区画整理事業が進む北谷町やライカム、西普天間などについて、「区画整理が進み、沖縄の持つポテンシャルをしっかり頭に入れておく必要がある」と会員らに呼びかけました。

忘年会では、コザ信用金庫専務理事の前屋誠氏が来賓を代表して挨拶し、建設業でもさまざまな項目で高騰が続く点について触れ、「資金面ではもちろん、販路拡大や各種補助金活用の手伝いに取り組んできた」と2022年を振り返りました。また、会員からのお知らせでは、昨年株式会社アイムホームの新社長、三家本真大氏が就任の挨拶を行いました。

会場では、福岡で開催された全国住宅産業協会・全国大会のスライドショーを上映。同大会には沖住協の会員40人が参加し、再開発が進む現地を視察する様子などが紹介されました。また、9月に行われた懇親ゴルフ大会の様子も紹介され、表彰式も行われました。

中締めには、協会副理事長の金城淳也氏が登壇し、定例会で恒例となった「令」の文字をかたどり両手を広げて片足を上げる「令和締め」を会員全員で行い、会を締めくくりました。

